



匠
取締役
三國 直行氏



運搬用ロボットの製造を行つ匠（福岡市中央区）は、オゾン式自走型空気清浄ロボット「タクミクリン」を販売する。開発の経緯について取締役の三國直行氏は、「当社は搬送用ロボットの設計開発メーターです。2018年に除菌・滅菌ロボットの開発計画を始めました。背景には、東京オリンピックが開催されるオリンピックにあります。夜間の人々がいないときに利用する施設から課題は解消されます。加えて、オゾンは空間滅菌できること」

では考え、社会貢献の一環として着手しました。今年5月奈良県立医科大学によりオゾンが新型コロナに有用であるとのエビデンス

が取れたため、オゾンによる空間滅菌の開発を振り返る。

「タクミクリン」は国内有数のオゾンメーカーです。2018年に除菌・滅菌ロボットの開発計画を始めました。背景には、東京オリンピックが開催されるオリンピックにあります。夜間の人々がいないときに利用する施設から課題は解消されま

る。立地によっては夜間や営業後の人がいない間にでの運用となる。さ

らに、タッチパネルにチバネルに付着したウイルスも滅菌できます。ウイルスだけではなくカビの殺菌にも効果があるので、衛生的に優れています」（三國氏）。

リースから2週間ほどが経った現在、問い合わせが多く来ていると

いう。特にクリニックや歯科などの医療機関、医療機器の卸業者などからの相談が多く、商業施設からの打診も始めている。フル充電を

が初のリースです。オゾンを活用し、空気清浄機で自走式の「タクミクリン」だが、ものは「タクミクリン」ができるように改良を加えたいと考えています」と抱負を語った。

京オリンピックを控えていたことがありま

す。外国人をはじめたお客様が街を訪れ

できることが魅力。高濃度のオゾンは人体に影響がある

中で、除菌への意識を持つことが大切なため、基本的には夜間や営業後の人

人がいない時間での運用となる。さ

らに、タッチパネルにチバネルに付着したウイルスも滅菌できます。ウイルスだけではなくカビの殺菌にも効果があるので、衛生的に優れています」（三國氏）。

リースから2週間ほどが経った現在、問い合わせが多く来ていると

いう。特にクリニックや歯科などの医療機関、医療機器の卸業者などからの相談が多く、商業施設からの打診も始めている。フル充電を

タクミクリン

（岡山県）のオゾンクリーニングを内蔵。各部屋を「タクミクリン」は空間滅菌できること

になります。夜間の人々がいないときに利用する施設から課題は解消されますが、加えて、オゾンは空間滅菌できること

働が可能で、販売価格

自分たちで自由にでき

るが特性の一つ。例えば、は1台450万円。今

のところも大きなメリットです。現状では上下

テープルをアルコール後はリースプランも導入する予定で、容易に移動ができませんが、

「タクミクリン」と工

レベーターと連携し、フロア間の移動をでき

るようになりたいと考えています。加えて現段階ではエンジニアがオペレーションをしてい

ます」と抱負を語った。